

安曇野歴史サロン 7月例会

「安曇族」から「安曇氏族」へ 「ロマン」から「歴史」へ

安曇氏族の興亡

安曇という氏族は古代史の中ではよく知られた実在の氏族であり、「日本書紀」にはしばしば登場します。そして多くの学者・研究者・郷土史家によって様々に語られてきました。しかし、それらの安曇氏族に関する説は断片的なものばかりであり、全体像を描き切れずはいません。

金井恂氏が主導して「安曇誕生の系譜を探る会」の会員とともに調査・研究してきた永年の成果を講演して頂きます。

講師 金井 恂 氏

<プロフィール> 昭和18年安曇野市三郷で誕生、京都大学工学部卒業後旭化成工業(株)勤務、定年退職後、横浜で環境コンサルタントとして活動しつつ、郷土の古代史の調査研究を続けている。平成20年、安曇誕生の系譜を探る会の設立発起人の一人として会長に就任、文献図書の調査以外に、全国のゆかりの地との交流活動の推進、全国の綿津見神社の調査など実施している。また安曇のルーツとしての安曇氏族の実像を探ることを目指し、全国各地を訪問して知見を蓄積している。

日時 2026年7月4日(土)午後2時～4時

会場 安曇野市 豊科公民館 大会議室

参加費 500円 (資料代・会員無料)

申込不要 (開場:午後1時半 *入場多数の場合はお断りすることがあります)



安曇誕生の系譜を探る会

お問合せ 事務局 ☎090-1866-2427(山下)